

中国自然歩道 匹見峡・安蔵寺山コース

安蔵寺山モデルコース1

安蔵寺山モデルコース2



安蔵寺山頂の眺望

コースの概要

中国自然歩道 匹見峡・安蔵寺山コース

益田市匹見町道川出合原から西中国山地国定公園に指定されている表(おもて)匹見峡を経て、津和野町(旧日原町)の左鐙(さぶみ)に至るルートです。その途中には景勝地として知られる奥匹見峡や裏匹見峡への枝線や、独立峰としては県内最高峰の安蔵寺山を周遊するルートもあります。

このコースの見どころは、島根県の渓谷美を代表する表匹見峡、奥匹見峡、裏匹見峡と渓谷沿いの自然林で、春の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色と四季を通じてすぐれた景観がみられます。

注意事項

自然歩道を歩くときはマナーを守り、安全第一で利用してください

- ・あらかじめ距離、時間、交通機関などを調べ、余裕のあるスケジュールを立てましょう。
- ・通行止区間や熊・マムシの危険がないか等、観光案内所で最新情報を確認しましょう。
- ・天気予報や雲の動きに注意し、天候が悪いときは歩行を控えましょう。
- ・岩場はすべりやすいので十分注意しましょう。特に降雨後は細心の注意が必要です。
- ・路上に転石や枯枝が見られる場所などでは、立ち止まらず、落石・落枝に注意して通行しましょう。
- ・崖崩れや倒木で通行が難しいときは、無理せず来た道を引返し、次に歩く人のために、観光案内所に状況をお知らせください。
- ・動植物を傷つけないようにしましょう。
- ・ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ・車道区間は、中国自然歩道の標識があまり整備されていないので、お手持ちの地図や道路標識等でルートをご確認ください。
- ・中国自然歩道以外の、トレッキングルートの最新情報や留意点は、観光案内所にご確認ください。

中国自然歩道の12コース(37モデルコース)をパンフレットで紹介しています。

No.	コース名称	No.	コース名称
①	美保関・太平山コース	⑦	石見銀山街道コース
②	朝日山・一畑寺コース	⑧	断魚溪・千丈溪コース
③	鰐淵寺・大社・立久恵コース	⑨	浜田海岸コース
④	宍道湖・斐川・雲南コース	⑩	大麻山・龍雲寺・双川峡コース
⑤	鬼の舌震・吾妻山コース	⑪	匹見峡・安蔵寺山コース
⑥	三瓶山麓コース	⑫	津和野コース

【問い合わせ先】島根県 自然環境課

〒690-8501 松江市殿町1番地 TEL0852-22-6172 FAX0852-26-2142
ホームページ 島根県自然環境課 検索 E-mail:shizenkankyo@pref.shimane.lg.jp



アクセス

■公共交通機関による ※バスはいずれも本数が少ないのでご注意ください。

- ・JR益田駅～匹見峡温泉(石見交通路線バス匹見線約75分)
- ・匹見峡温泉～七村口(予約制の市営やまびこバス) ※前日までに要予約
- ・JR益田駅～道の駅「シルクウェイ日原」(石見交通路線バス広益線約30分)またはJR津和野駅～道の駅「シルクウェイ日原」(石見交通路線バス津和野線約30分)
- ・津和野町営バス 道の駅「シルクウェイ日原」～左鐙～上横道(バス約55分)

■自家用車による ※冬季は峠越に冬用タイヤが必要となることがありますのでご注意ください

- ・国道9号～国道191号～県道307号～国道488号～匹見峡温泉
- ・中国自動車道(戸河内IC)～国道191号～県道307号～国道488号～匹見峡温泉
- ・国道9号～国道488号～匹見峡温泉
- ・中国自動車道(六日市IC)～国道187号～県道42号～国道488号～匹見峡温泉
- ・国道9号～国道187号～県道189号～杣の里よこみち
- ・中国自動車道(六日市IC)～国道187号～県道189号～杣の里よこみち
- ・国道9号～国道488号～県道42号～夢ファクトリーみささ
- ・中国自動車道(六日市IC)～国道187号～県道42号～夢ファクトリーみささ

路線図



バス会社の連絡先

- 石見交通益田営業所
TEL.0856-24-0080
(HPに時刻表有)
- 匹見地域の公共交通
やまびこバス
TEL.0856-56-1818
(益田市HPに時刻表有)
- 津和野町 町営バス
TEL.0856-74-0038
(津和野町HPに時刻表有)

タクシー会社の連絡先

- 周辺に数社あります。HPで検索するか、次の案内所へお尋ねください。
- 益田市役所
TEL.0856-31-0100
- 津和野町役場
TEL.0856-74-0021
- 吉賀町役場
TEL.0856-77-1111

レンタカー会社の連絡先

- 周辺に数社あります。HPで検索するか、左記市役所等にお問い合わせください。

便利情報

- このモデルコースや周辺の最新情報、匹見町内の宿泊の情報は、次の観光案内所等へお尋ねください。
- 益田市匹見総合支所(代表)
TEL.0856-56-0300
- 安蔵寺山周辺のガイドを希望される方は、こちらへ事前にお申込みください。
- にちはら自然の会(にちはら天文台内)
TEL.0856-74-1646
- 周辺には、匹見峡温泉、美都温泉などの温泉地があります。
- 匹見峡温泉やすらぎの湯
TEL.0856-56-1126
- 美都温泉湯元館
TEL.0856-52-2100

モデルプラン

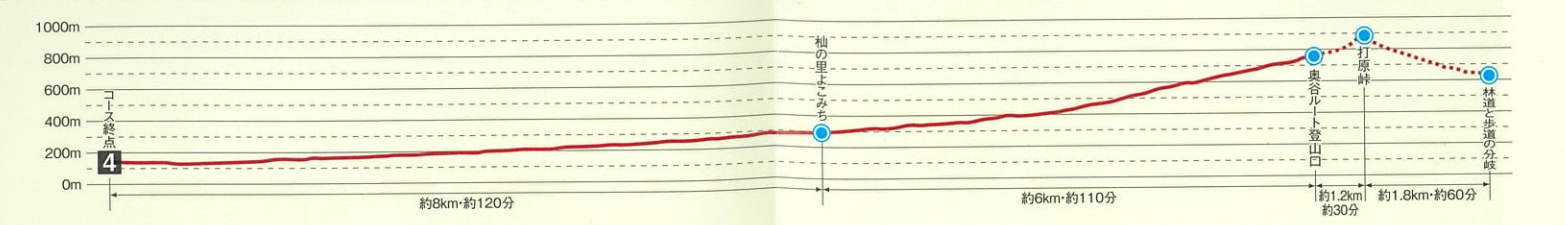
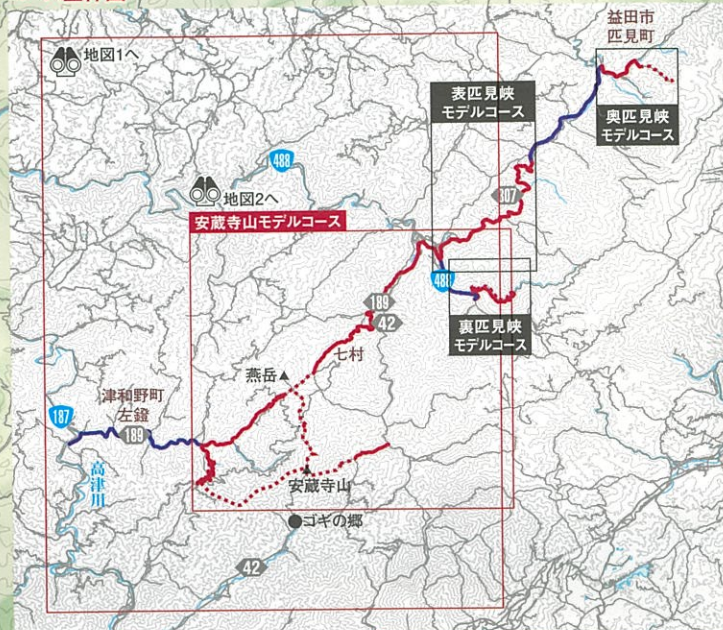
- 日帰りのモデルプラン 【1日】安蔵寺トンネル登山口到着後、安蔵寺山登山、匹見峡温泉
- 1泊2日のモデルプラン 【初日】杣の里よこみち到着後、奥谷駐車場から安蔵寺登山、香仙原方面下山、杣の里宿泊
- 【2日目】夢ファクトリーみささ到着後、安蔵寺登山、匹見峡温泉

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平成20業複、第856号)

匹見峡・安蔵寺山コース

- 駐車場
- バス停
- 案内板
- トイレ
- 指導標
- 中国自然歩道モデルコース(車道区間)
- 中国自然歩道モデルコース(歩道区間)
- その他の中国自然歩道(車道区間)
- その他の中国自然歩道(歩道区間)
- その他のトレッキングコース(歩道区間)

コース全体図



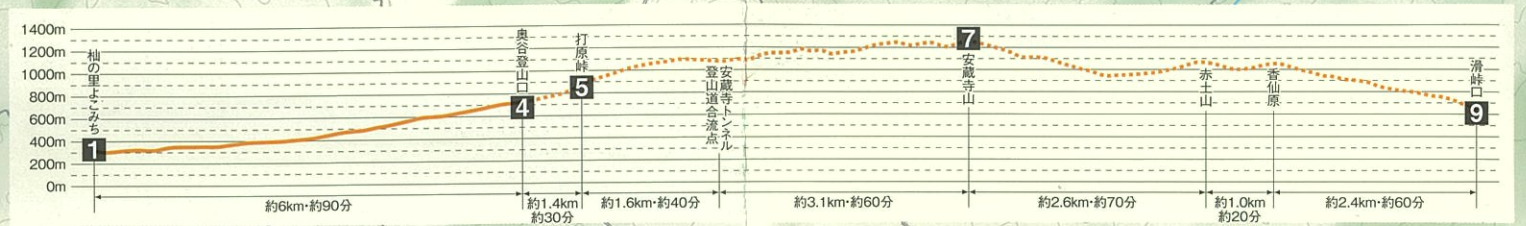


安蔵寺山頂の眺望

地図2

安蔵寺山モデルコース①

コースの概要 安蔵寺山モデルコース1は、津和野町側から安蔵寺登山する周遊コースです。山頂からは羅漢山、小五郎山など、西中国山地の山々の大パノラマが望め、澄みきった日には四国・石鎚山系の峰々が現れます。登山道は、奥谷ルート、香仙原ルート、匹見ルート、六日市ルートがあり、当モデルコースは奥谷ルート、香仙原ルートを通過する周遊コースです。大規模林道の安蔵寺トンネルから登山すると、約1時間で山頂に到着できます。



- 1 杣(そま)の里よこみち**
廃校の小学校を利用した宿泊施設。あちこちに在りし日の学校のたすまいを残した、温かな雰囲気がいっぱい。
TEL0856-76-0004
- 2 県道舗装終点**
奥谷駐車場まで約3kmは、よく管理された砂利道が続く。
- 3 安蔵寺山奥谷駐車場**
安蔵寺登山道のうち津和野町側から登る奥谷ルートの登山口。大型駐車場、トイレが完備されている。
- 4 奥谷ルート登山口**
奥谷駐車場から約200mの地点。乗用車5台程度駐車可能。

- 5 打原峠**
峠には指標があり、安蔵寺山登山・燕岳登山・津和野町奥谷・益田市匹見町七村の4方面の分岐点となる。
- 6 安蔵寺トンネル登山口**
トンネル付近に駐車場があり、10台程度は駐車可能。
- 7 安蔵寺山頂**
- 8 香仙原への分岐点**

- 9 安蔵寺山香仙原ルート登山口**
滑峠口(ぬめっとう)と呼ばれる地から、木製階段を登る。

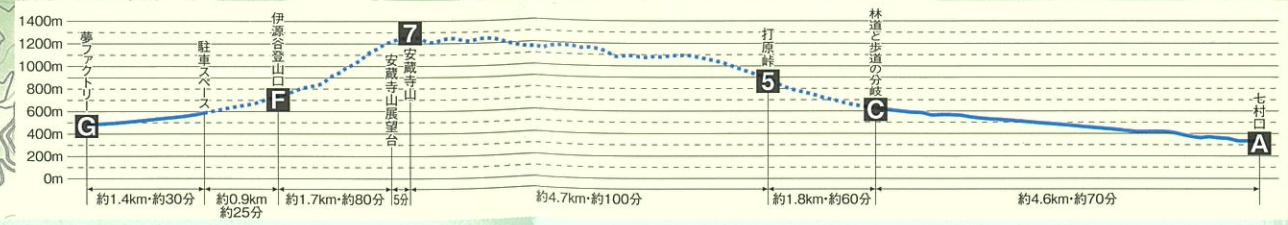


ナラ太郎
周囲5メートル余りのミズナラの巨木(ナラ太郎)は樹齢約600年(推定)で西日本と言われている。

登山道沿いのブナ林

安蔵寺山モデルコース②

コースの概要 安蔵寺山モデルコース2は、益田市匹見町側からの登山コースで、匹見ルートを通過して七村へ抜けるコースです。山頂まで5分の地点にある展望台からは、南西方向に高尻川、西方向に香仙原・青野山・十種ヶ峰が望め、視界を遮る樹木がない当地からの眺望は抜群です。



A 七村口
七村へ通じる橋。

B 大規模林道
津和野町・吉賀町に抜けることができるが、積雪期に除雪をしないので注意が必要。この林道沿いに安蔵寺トンネル登山口、滑峠登山口がある。

C 林道と歩道の分岐
この先約100mで舗装区間が終わる。

D 4WD限定の車進入限界地
林道と歩道の分岐点から約1.1kmの場所で、車通り程度のスペースがある。この間は急勾配の砂利道で道が悪く、草刈りが完了していても乗用車の進入は困難。打原峠まで約700m。

E 登山道
Fの地点より谷沿いに約3分歩き、谷を渡ると「旧コース」「新コース」の標識がある。中国自然歩道は旧コースを歩く。

F 車進入限界地点
ここより、約900m下ったところに3台程度駐車可能なスペースがある。この間の砂利道は凸凹が激しく、車高が高い4WDでないと進入は困難。

G 夢ファクトリーみささ
旧三葛小学校跡地で宿泊施設としての利用も出来る。
TEL0856-56-0659(齊藤)